

平成 30 年 7 月 6 日

日本薬学会北陸支部会員 各位

日本薬学会北陸支部 第 130 回例会の開催と演題募集のご案内

今年度の例会は、富山大学杉谷キャンパスにおいて、第 29 回日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会と合同で開催されます。以下の通り、演題を募集しますので奮ってご応募ください。

尚、今回より、学生優秀発表賞の規定が変わりましたので、ご留意ください。

1. 日時 平成 30 年 11 月 18 日(日)

2. 場所 富山大学 杉谷キャンパス

(日医工オーディトリウム、講義室 302 号室、303 号室)

3. 特別講演

「アセチレン～遷移金属錯体の研究から始まった超分子化学とケミカルバイオロジー」

富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学) 教授 井上 将彦 先生

4. 若手シンポジウム 「薬学の大きな可能性—多様な領域での最前線研究」

「高精度ドッキングシミュレーション法の開発と抗ウイルス薬のデザイン」

北陸大学 薬学部 講師 藤本 和宏 先生

「薬物代謝酵素の医薬品毒性および動態における新規機能解明」

金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 准教授 深見 達基 先生

「MRI の製剤物性評価への応用」

富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学) 教授 大貫 義則 先生

「制御性 T 細胞誘導薬を経口免疫療法に併用した食物アレルギーの新たな治療法の開発」

富山大学 和漢医薬学総合研究所 助教 山本 武 先生

5. 募集演題

・発表形式： 口頭発表

・発表分類： ①一般演題

②学生優秀発表賞（学士課程部門）応募演題

③学生優秀発表賞（大学院課程部門）応募演題

*②と③を合わせて、各研究室から 3 演題以内の応募とします

・発表分野：領域 1（生物系、薬理系、動態系、医療薬学系など）

領域 2（化学系、物理系、分析系、衛生系など）

6. 学生優秀発表賞

北陸支部内の大学に所属する、学士課程あるいは大学院課程の学生の方の発表で、研究の主たる部分が発表者本人によって行われた優れた研究成果であり、かつ優れた発表をした学生に

は『学生優秀発表賞（学士課程部門）』あるいは『学生優秀発表賞（大学院課程部門）』が授与されま
す。ただし、過去に受賞した方の応募、過去に受賞した研究テーマでの応募はできません。

演題申し込み時に、学生優秀発表賞への応募の有無を明示してください。尚、審査の都合上、一般演
題への振り替えをお願いする場合があります。

7. 演題の申し込み

・締切：平成30年9月28日（金） ***延長なし**

・申し込み方法：添付ファイル（130 例会演題申し込み.docx）に記入し、支部例会事務局
（shibu130@inm.u-toyama.ac.jp）に電子メール送信して下さい。メールの件名は「130 回例会（大学名・
発表者氏名）」として下さい。

・申し込み確認：メール受信後1週間以内には確認のメールを事務局よりお送りします。もし確認メ
ールが届かない場合は、事務局までご連絡ください。

8. 講演要旨作成および提出（演題申し込みと同時）

・締切：平成30年9月28日（金）

・要旨の提出：下記の要領で作成した PDF ファイル を電子メール添付文書として演題申込
みのメールに添付して同時に送信して下さい。

- 要旨の作成：演題名、著者全員の氏名（ふり仮名つき、発表者に○印）と所属、要旨本文の順に記載
して下さい（次ページのひな形を参考にしてください）。用紙はA4紙1枚で、マージンは上下左右い
ずれも2cmとします。日本語フォントは明朝体、英語と数値のフォントはTimes New Romanを使い、
いずれもフォントサイズを11ポイントとして下さい。本文中に図表を挿入しても構いません。文字数
制限は設けませんが、図表を含めてA4紙1枚に収まるようにして下さい。PDF変換後に文字化けのな
いことや画像の明瞭さを確認していただくようお願いいたします。

9. 問合せ先

〒930-0194 富山市杉谷 2630

富山大学 和漢医薬学総合研究所 神経機能学分野

第130回例会事務局 久保山友晴、東田千尋

電話：076-434-7670, 076-434-7646

電子メール：shibu130@inm.u-toyama.ac.jp

要旨の例

転写因子Zによるアポトーシスのメカニズム

○^{とやまはなこ}富山花子¹、^{いしかわたろう}石川太郎¹、^{ふくいじろう}福井二郎² (富山大院薬¹、金沢大院薬²)

【背景および目的】

.....
.....

【方法】

.....
.....

【結果および考察】

.....
.....